

# 3

## 子どもと本をつなぐために、 こんな取組をしています

### 小・中学校

- ◇朝読書
- ◇保護者や学校支援ボランティアによる読み聞かせ・図書の整理など
- ◇図書委員によるおすすめ本の紹介
- ◇読書週間での取組み  
(読書ゆうびん・本の紹介)



### 保育園・幼稚園

- ◇保育士やボランティアによる読み聞かせ
- ◇図書コーナーの設置
- ◇園児や保護者への貸出

### 子ども読書活動推進協議会

- ◇家庭・地域(図書館・ボランティア)・学校が連携・協力して推進する読書環境づくり
- ◇子ども読書活動の普及・啓発  
(講演会・子どもと本のつどい)
- ◇リサイクル本の回収・学校や園への配布



### 図書館

- ◇おはなし会(年齢別)
- ◇ブックスタート(4か月健診時に絵本をプレゼント)
- ◇巡回文庫(小学校)
- ◇図書館クラブ  
(本を通して友達づくりをめざす会員制クラブ)
- ◇としょかん探検隊(夏休み一日図書館員)
- ◇団体貸出

### ボランティア

- ◇ボランティア団体(11団体)の連携・協力と情報交換
- ◇学習会の開催
- ◇図書館でのおはなし会
- ◇園・学校での読み聞かせ
- ◇学校図書室での図書整理・開室支援

# ポースティープンス市中学生派遣事業

## 広がる国際交流の輪

地域政策課 内線232

8月17日から28日までの12日間のホームステイ研修を終えた中学生6人が元気よく湯河原に帰ってきました。

派遣生徒たちは9月2日に開催された帰朝報告会の場で町長や来賓の方々に帰朝報告をしました。

その後の研修報告では、「日本と違うことがたくさんあって驚くことも多かったけれど、勉強になったし楽しい思い出にもなった」、「いろんな人と交流ができて、色々な考え方や国の違いなどを知ることができてとても良かった」など、一人一人ポースティープンス市で体験したことや学んできたことについて報告しました。

また、会場には第1回の派遣事業に参加した山田貴子<sup>たかこ</sup>さんも出席され、当時を振り返り、この事業は現在の自分に大きな影響を与えてくれたと話してくれました。

派遣生徒たちも、この貴重な経験をこれからの自分に活かしていきたいと話していました。

山田さんは今年、日本のODA(政府開発援助)民間モニターとしてバングラディッシュに派遣され、現地の様子を視察するとともに、地域の人たちと交流を深めました。山田さんのバングラディッシュでの活動についてはご自身のホームページで紹介しています。

(<http://web.mac.com/yamataka/site/Welcome.html>)

